広報 もりまち

No.700

内容

平成27年度予算概要／公共下水道供用区域拡大／広報もりまち700号到達

今月の表紙

天浜線「森町病院前駅」が誕生

3月14日、天竜浜名湖線に町で5つ目となる新駅「森町病院前駅」が開業し、記念式典を行いました。

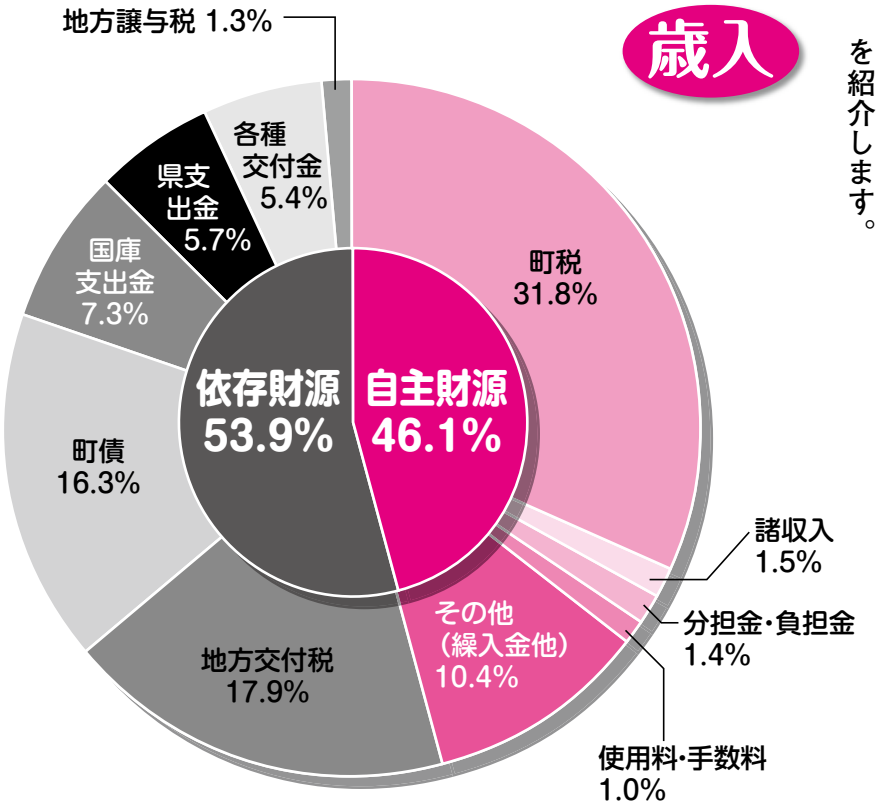
（関連記事…11頁）

平成27年 4月号 2015

平成27年度 当初予算の概要

平成27年度当初予算が、3月の町議会定例会で可決され、4月1日から新年度がスタートしました。町の予算は、一般会計・特別会計・企業会計の予算から成り立っています。ここでは、皆さんにいちばん身近な一般会計予算の内容を紹介します。

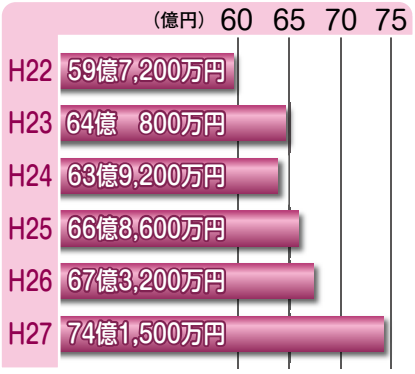
一般会計は 74億1,500万円



●歳入 （1万円未満切り捨て）

町　　税	町民税、固定資産税など	23億5,726万円
諸 収 入	預金利子や雑入など	1億1,315万円
分担金及び負担金	特定事業の受益者が分担負担するもの	1億0,084万円
使用料及び手数料	各種施設の使用料や手数料など	7,630万円
その他（繰入金他）	基金繰入金や繰越金など	7億6,957万円
地方交付税	国から交付される財源	13億3,000万円
町　　債	事業などのために借りる財源	12億1,040万円
国庫支出金	国からの補助金など	5億3,837万円
県 支 出 金	県からの補助金など	4億1,549万円
各種交付金	地方消費税やゴルフ場利用税などから交付される財源	4億0,459万円
地方譲与税	国から譲与される財源	9,900万円

●一般会計予算の推移



当初予算額の概要

■防災・減災体制をさらに整え、住民の安心・安全対策に重点

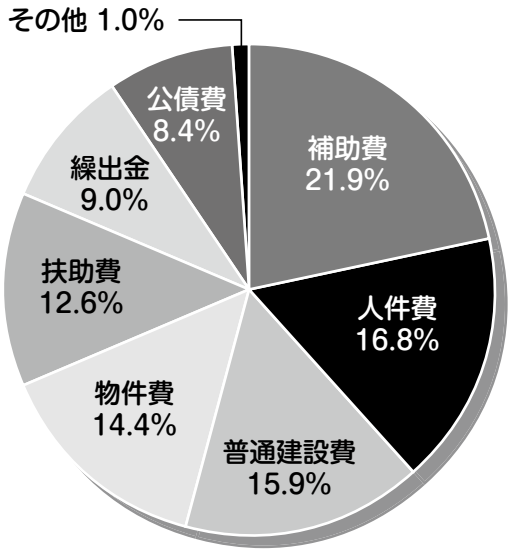
平成27年度一般会計当初予算の総額は、74億1,500万円で、前年度当初予算に比べて6億8,300万円、10・1％増の大幅増加の予算となりました。

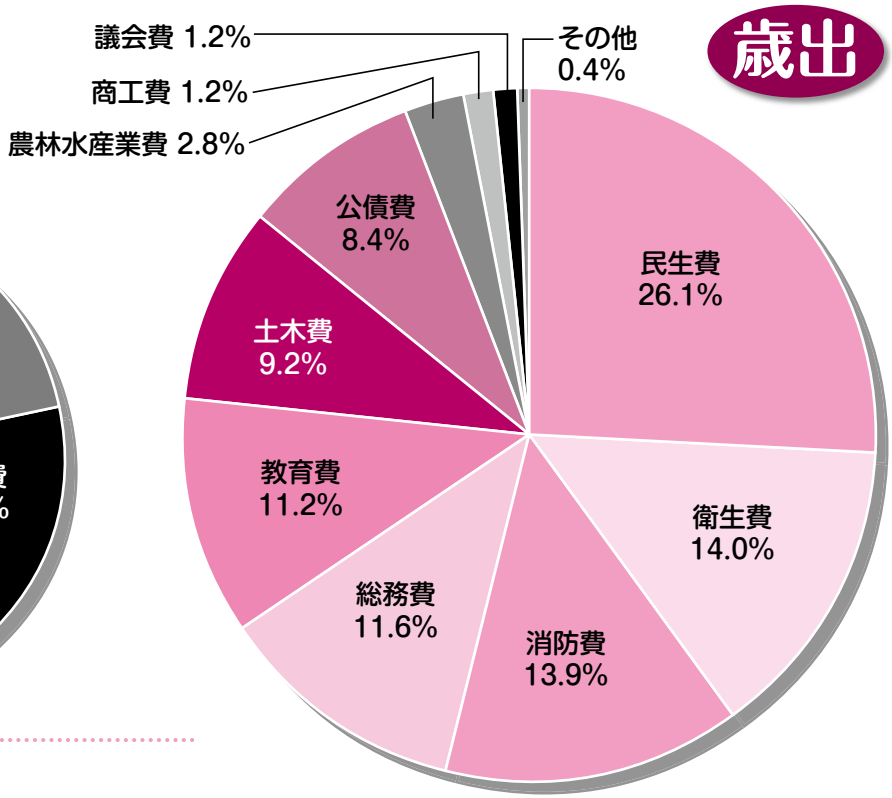
これは、歳出において防災・減災対策の取り組みとして、行政無線デジタル化事業、拠点防災倉庫整備事業の本体への着手、一般住宅耐震化促進のため補助金の補助率かさ上げ、防災・安全交付金を活用した通学路安全対策や橋梁（りょう）点検への取り組み、子ども子育て支援事業として、放課後児童クラブや小規模保育所の開設、幼稚園預かり保育の実施、天方小学校放課後子ども教室の開設。そして、合併60周年記念事業など、新たな取り組みにより大幅な増額になっています。以上の予算措置で、森町のさらなる活性化への道筋を確実にし、町民の皆さんの安心・安全を確保し、住みやすい町づくりを目指します。

■町税は減、地方交付税は同額を見込む

歳入は、地方財政計画の見込み、前年度の決算見込額および企業業績の状況などを考慮し、町税では、個人町民税について対前年度比0・4％増の8億6,350万円とした一方で、法人税では同比7・4％減の1億5,000万1千円、軽自動車税では同比4・2％増の4,917万円

●性質別予算グラフ





●会計別予算

	会計名	当初予算	前年比
	一般会計	74億1,500万0千円	10.1%増
特別会計	国民健康保険	23億0,784万1千円	13.1%増
特別会計	後期高齢者医療	1億9,819万1千円	6.6%増
特別会計	介護保険	18億7,784万0千円	6.0%増
特別会計	公共下水道事業	5億1,969万3千円	5.5%減
特別会計	簡易水道事業 大久保・三倉・大河内特別会計の合計	386万9千円	3.9%減
企業会計	病院事業	34億3,034万0千円	5.0%減
企業会計	水道事業	5億7,557万0千円	1.5%減
	合計	163億2,834万4千円	5.5%増

●歳出 （1万円未満切り捨て）

民生費	社会福祉の推進など	19億3,844万円
衛生費	予防衛生、医療の充実など	10億3,654万円
消防費	消防、防災対策など	10億3,219万円
総務費	一般的な事務費や選挙費など	8億5,984万円
教育費	学校教育、社会教育の充実など	8億3,313万円
土木費	道路、河川の整備など	6億8,059万円
公債費	借入金の返済など	6億1,932万円
農林水産業費	農業や林業の振興など	2億0,796万円
商工費	商工業の振興など	9,257万円
議会費	議会関係の経費	8,934万円
その他	労働費、災害復旧費、予備費など	2,503万円

を見込み、全体では同比5・0％減の23億5,726万円としました。また、地方交付税については、地方消費税交付金の増加や公債費の増加、地方創生に取り組むための経費などを考慮し、対前年度同額の13億3,000万円としました。国・県支出金については、通学路安全対策事業、道路メンテナンス橋梁（りょう）点検事業などにより、対前年度比4・2％増の9億5,387万円を計上しています。

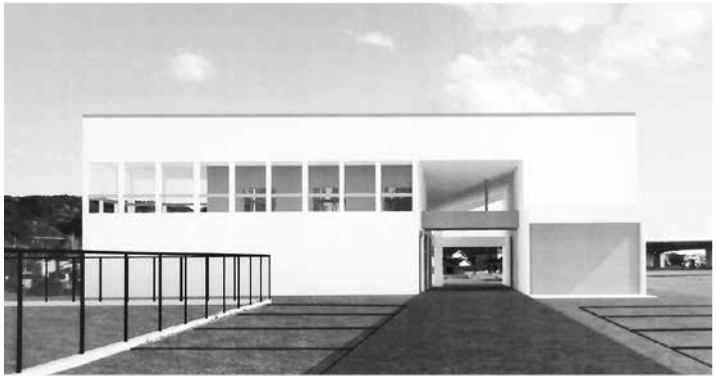
■次世代へつながる施策

歳出では、新東名を活かすスマートIC関連事業の終了や、天竜浜名湖鉄道森町病院前駅の設置事業の終了、消費税率引き上げの負担軽減措置として実施された臨時福祉給付金および、子育て世帯臨時特例給付金給付事業などの減少があるものの、第8次森町総合計画最終年度であり、掲げるまちの未来像「ええら森町」仕上げの年として、実現に向けた重点化事業の実施のため消防費、教育費、土木費などが増加しています。

今年度は地方創生元年として、自ら考え自ら行うという自立した精神のもと、知恵を絞って人口の減少対策や地方創生に関する総合戦略を考え、森町版「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を定め、森町創生の道筋に沿って取り組んでいきます。

また、合併60周年の記念の年でもあり、住民を挙げてお祝いし、これまでの町の歩みを将来に伝え、今後の発展を未来に託すよう記念事業を展開します。

「まちの未来像」次世代へつながる5つの柱


袋井警察署森分庁舎隣りに建設する、拠点防災倉庫の完成イメージ図

第8次森町総合計画の基本理念である「連携と協働」「個性と自立」「調和と創造」「交流と活気」「安心と快適」のまちづくりとまちの未来像「ええら森町」の実現に向け、次世代へつながる効率的・効果的で調和のとれた各種施策を積極的に取り組みます。

ここでは、町長が掲げる政策の5つの柱に沿って今年度の主な事業概要を紹介します。

1 確かな安全と、こころのやすらぎを感じるまちづくり（医療・地震対策）

●木造住宅の耐震化促進対策として、無償でできる耐震診断「わが家の専門家診断事業」、診断の結果、補強が必要な場合には耐震補強計画作成（最大14万4千円の補助）、耐震工事（一般世帯最大90万円、高齢者等世帯最大110万円の補助）の県内トップの補助事業を実施します。（956万円・拡充）

●大規模な災害発生に備えて拠点防災倉庫を建設し、物資の仕分けや備蓄、消防団の拠点施設として利用し、防災力の向上に努めます。（2億1，527万円）

●行政無線のデジタル化や同報無線屋外子局を設置して、防災・減災対策に努めます。（4億827万円）

●火災や水害、地震などの災害発生時に可搬ポンプやゴムボート、土のう、救出機材などを速やかに運搬するためのクレーン装着車両を購入し、有事に備えます。（882万円・新規）

●国民健康保険や後期高齢者医療特別会計の健全運営のためにお金を繰り出します。（1億9，469万円）

●公立森町病院や森町家庭医療クリニックの安定的な経営を図るため、病院事業にお金を繰り出し地域医療の充実を図ります。（3億5，000万円）

2 次世代につながる成長の礎づくり（新東名関連の基盤整備）

●工業用地開発可能性詳細調査などを盛り込んだ内陸フロンティア推進事業に努めます。（528万円）

●新たな社会資本総合整備に係る基礎調査を行い、新田赤松線と駅前大門本町線整備などの事業化を推進します。（253万円）

●天宮地区の道路の整備を進め、森地区全体のまちづくりや活性化に努めます。（1，810万円）

3 子どもいきいき、生きがい実感のまちづくり（子育て、教育、福祉）

●子育て支援対策として、今年度も臨時的な給付措置を行い、子育て世帯への影響緩和に努めます。（1，189万円）

●働く世代の女性のがん検診事業、インフルエンザや高齢者肺炎球菌予防接種などの予防接種事業を継続し、お達者度の高い、健康・生きがいを実感できるまちづくりを推進します。（6，772万円）

●子どもが欲しいと望んでいるにもかかわらず、不妊治療で悩んでいる夫婦の経済的、精神的負担を軽減するために、不妊治療費の一部への補助を実施します。（124万円）

●児童手当支給事業や0歳から中学3年生までの入院・通院医療費を助成するこども医療費助成、森っ子出産祝い金などを継続し、子育て世代の経済的負担

の軽減を図ります。

（3億7,537万円）

●小規模保育所を保健福祉センターの2階に開設し、今後とも待機児童を無くし、保護者の就労支援、児童の健全な心身の発達支援に努めます。開設時期は、夏休み前を予定し準備を進めております。

（3,302万円・新規）

●三倉小学校で実施している、放課後の子どもたちの安全・安心な居場所となる放課後子ども教室を天方小学校でも開き、地域の人たちの協力を得て、勉強やスポーツ・文化活動などを行うことにより、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを進めます。

（184万円・新規）

●幼稚園の通園者を対象に、森・園田幼稚園で預かり保育事業を行い、保護者の就労支援を図ります。預かりの時間は、幼稚園の教育時間終了後から17時までと、夏休み等の長期休業中です。長期休業がない7月と3月を除く各月は月額5,000円、7月と3月は月額3,000円、長期休業中は1日1,000円の利用料金で実施します。

（420万円・新規）

●広島平和記念式典への小中学生派遣と北海道森町の児童・生徒との交流を継続します。

（144万円）

●図書館に、過去の新聞記事をパソコンで簡単に確認できる新聞記事検索システムを導入し、幅広い利用者の利便性を図ります。

（30万円・新規）

4 住みやすく和を感じるまちづくり
（生活基盤整備、環境、産業、文化）

●町内会の防犯灯設置に補助を行い、夜間の犯罪防止や住民の安全な通行を図ります。

（415万円）

●公共下水道事業特別会計にお金を繰り出し、快適で住みよいまちづくりを推進します。

（1億6,370万円）

●三倉・天方地区での地域住民との協働による自家用有償旅客運送バスの継続実施や、民間路線バス、天竜浜名湖鉄道への経営支援を実施することにより、地域の生活の足を確保します。

（4,507万円）

●遠州森町スマートICも接続した、地域唯一の幹線農道の通称広域農道を改良し、安全な車両通行を図ります。

（3,375万円）

●有害鳥獣対策事業を継続して実施し、農林業の被害軽減に努めます。

（1,212万円）

●文化振興の観点から、旧江間家の土蔵と庭園の修繕を行います。

（176万円・新規）

●町の指定史跡の飯田城の公園整備を継続して行います。

（46万円）

5 信頼と絆をつなぐまちづくり
（協働、行革、広域行政）

●地域の公共的な課題に、町民が主体的になって取り組む活動に対して補助金を交付する「協働まちづくり推進事業」を継続します。

（278万円）

●公共交通機関である天竜浜名湖鉄道線路沿いの清掃活動を実施する団体などへ支援する「レールフレンドシップ事業」を実施し、町民のマイレール意識の向上や利用促進を図ります。

（28万円）

●職員の意欲や企画力の向上を図るため、職員研修の充実を図ります。

（285万円）

■問い合わせ先
役場企画財政課財政係
☎85-6306

平成27年度一般会計の町民1人当たりの予算

384,954円

【348,851円】

※金額は平成27年3月1日現在の人口（19,262人）で計算しています。
※【 】内は26年度数値

町民1人当たりに使われるお金の主な内訳

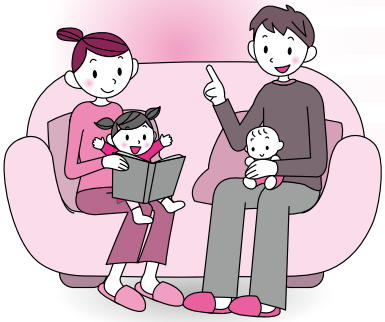
※（ ）内は26年度数値

民生費	100,635円	(99,023円)
衛生費	53,812円	(52,256円)
消防費	53,586円	(22,471円)
総務費	44,639円	(47,151円)
教育費	43,252円	(37,281円)
土木費	35,333円	(33,113円)
農林水産業費	10,796円	(12,342円)
商工費	4,806円	(4,592円)

ときを刻んで60年「広報もりまち」

町民の皆さんとともに歩んできた「広報もりまち」が、今月号で700号を迎えました。昭和30年、町村合併して新たな森町がスタートしてから約60年。町民の皆さんと行政をつなぐパイプ役として町の動きや情報、話題などを提供させていただきました。また、多くの皆さんに取材・編集活動を通じてご協力をいただき、また登場もしていただき、お世話になりました。ありがとうございました。これまでを振り返り、その時々の広報編集の思いやこだわりなどを感じていただければ幸いです。

今後も引き続き皆さんに親しまれ、読みやすい広報紙づくりに努めますので、変わらぬご支援ご協力をお願いします。



700号到達

「広報もりまち」の歩み

1号
昭和30年10月
「森町のあゆみ」として創刊

388号
平成元年4月
黒1色刷りから2色刷りに

448号
平成6年4月
B5版から少し大きいA4版に

歴代広報担当者からひと言

増田　多喜男さん（城下下）

広報担当者として昭和53年から約7年間、広報紙の企画・編集に携わる。産業課参事を務め平成26年3月に定年退職。現在は茶商、JA遠州中央経営管理委員、町体育協会常任理事として活躍の傍ら、トライアスロンレース参加や、キリマンジャロ登山など趣味にも全力の61歳。

広報700号によせて

「広報もりまち」700号到達、おめでとうございます。

私は、昭和53年から7年間広報の担当でした。振り返ってみれば、新米職員で素人、右も左も分からず、周りに迷惑ばかり掛けていたように思います。

あの頃は、周辺市町村の広報担当者が集う、広報研究会がありました。他市町村より少しでも良い広報紙を作ろうと、切磋琢磨していました。「住民が主役、とにかく一人でも多く紙面に登場してもらうこと」とハッパを掛けられ続けました。お陰様で、大勢の皆さんのご協力により、自己満足かもしれませんが、やりがいのある充実した時間を過ごすことが出来ました。

今の時代、インターネットなど余りにも多くの情報媒体があり、情報が溢れかえっています。広報紙「広報もりまち」だけでなく、何を使い、いかにお伝えしていくか、的確な広報のあり方は、政

昭和40年12月

108号

題字を「広報もりまち」に変更

昭和45年1月

157号

タブロイド版からB5版の雑誌スタイルに変更

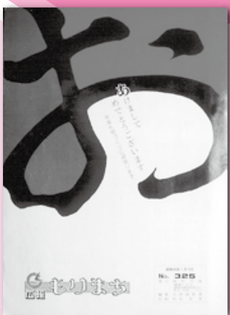
昭和55年1月

277号

表紙に全面写真を採用

昭和59年1月

325号



正月号の表紙に初めてカラーページを採用

平成15年4月

556号

長年続いた表紙の題字「広報もりまち」を変更し、表紙と最終ページをカラーに

平成17年4月

580号

全ページのデザイン・レイアウトを変更し、大幅にリニューアル

平成20年1月

613号

表紙デザイン・レイアウトを変更

平成23年4月

652号

表紙デザインを変更し現在に至る

策を住民に理解してもらうため、そして住民の意見を行政に反映させていくためにも、ますます重要になっていくと思います。

また同じ森町に住む住人として、様々な活動をされている方を紹介していただくことは、非常に刺激になります。広報紙の大切な役割ではないでしょうか。

この700号を機に、町の広報がさらに充実していくことを心から期待しています。

「広報もりまち縮刷版」第4巻を発刊する予定です

町では、合併60周年を記念して、平成18年1月号から平成27年12月号までの10年間分を収録した「広報もりまち縮刷版」第4巻を、平成28年3月頃に発刊を予定しています。10年間の森町の歩みを是非、お手元に。

※以前に印刷した縮刷版第2巻（昭和55年～平成7年収録）、縮刷版第3巻（平成8年～平成17年収録）の在庫が少々あります。1冊1，500円で頒布していますので、ご希望の人は役場総務課窓口までお越しください。現金と引き換えでお渡しいたします。

森まちの掲示板

本の寄贈

高木図書館長（左）に手渡した生徒たち

2月20日、遠江総合高校ライフデザイン系列で福祉を専攻する3年生12人が点字絵本（A4版11頁）を作り町立図書館に2冊を贈りました。同校の点訳本の寄贈は今回で4回目。原作の絵本「おはよっ」は、12歳で亡くなったダウン症の少女をめぐる実話です。生徒らは、「点字は難しかったが、みんなで協力し完成でき達成感が味わえた」などの感想を述べました。

3月9日、遠江総合高校の小杉幸一教諭（60歳）が教育委員会を訪れ、町内の全小中学校と町立図書館へと自費出版した本「遠高（とうこう）生の声」を比奈地敏彦教育長に手渡しました。この本は、小杉教諭が生徒に自分の考えを表現できる人になってもらいたいと新聞投稿を推奨し、その結果新聞に掲載された文章を定年退職を機にまとめたものです。

本を寄贈した小杉教諭（左）

教育顕彰式

教育顕彰式が3月7日、文化会館で開かれ、平成26年度に森町の教育活動に尽力された教育功労者5人と2組、スポーツ・文化活動で輝かしい成果を上げた児童、生徒など22人と2組、青少年善行者1組に表彰状と記念品が贈られ、その功績をたたえました。また、受賞者を代表して土田純白さん（宮園小6年生）が昨年、磐周児童生徒理科研究作品審査会で金賞を取り、県学生科学賞に出品された研究「身近な川の水質」の概要を発表し、出席者から大きな拍手が送られました。

表彰を受ける教育功績者

発表をする土田さん

県主催のフォーラム 森町で開催

講演するERI氏

3月19日、静岡県主催の「ふじのくに美しく品格のある邑（むら）づくりフォーラム」が、文化会館大ホールで行われ、多くの農業者や関係者らが集い、村松町長が開催を祝い挨拶をしました。フォーラムでは、同邑づくり表彰式が行われ、浮島（沼津市）、白糸の里（富士宮市）、大沢地区（静岡市）、殿（藤枝市）、とんぼの里岩井（磐田市）五つの邑が知事顕彰を受賞し、短くまとめられた紹介映像が披露されました。また、基調講演は熊本県南阿蘇村の農家のERI（大津愛梨）氏が「世界が認めた地域の宝～この農村風景を次世代に残すために～」をテーマに行い、「この農村風景を次世代に残したい」という熱い想いが語られました。森町では、森町南部・天方・一の宮の里の3つの邑が登録されています。

副知事から表彰状を受ける代表者

防衛医科大学入学者を激励

3月25日、防衛医科大学の看護学科へ入学する、大谷真優さん（むつみ台）の激励会が役場で行われました。激励会では、まず自衛隊袋井地域事務所室岡靖所長が大谷さんの紹介をしました。その後、村松町長が「防衛医科大学への県内ただ一人の合格者が森町から出たことは大変誇らしい。専門知識を生かし自衛官としての活躍を期待します。辛いときには故郷森町を思い出して励みにしてください」と激励しました。自衛隊静岡地方協力本部佐藤一郎本部長は、「難関を突破して入学されました、森町、静岡県、日本を代表してがんばってください。今は不安もあるでしょうが、自信と誇りに変わることでしょう」と話しました。大谷さんは、「応援していただき光栄で、身が引き締まる思いです。高い志を持ち、理想の自分を追い求めに大学へ行ってきます」と決意を述べました。

激励を受けた大谷さん（中央）

役場職員の人事異動

役場では4月1日付けで人事異動を行いました。主任級以上の異動をお知らせします。

（　）内は前所属

【参事・課長級】

参事（兼）建設課長（住民生活課長）村松　弘▽**上下水道課長**（学校教育課長）大場満明▽**住民生活課長**（住民生活課課長補佐（兼）生活保全係長）幸田秀一▽**学校教育課長**（学校教育課課長補佐（兼）学校教育係長）西谷ひろみ▽**会計管理者（兼）出納室長**（産業課課長補佐）村松達雄

【課長補佐級】

税務課課長補佐（兼）納税係長（保健福祉課課長補佐（兼）障害福祉係長）杉山秀彦▽**建設課課長補佐（兼）管理係長**（建設課課長補佐）小島行雄▽**学校教育課課長補佐（兼）学校教育係長**（税務課課長補佐（兼）納税係長）三倉徳泰▽**住民生活課課長補佐（兼）生活保全係長**（建設課課長補佐（兼）管理係長）花嶋　亘▽**保健福祉課課長補佐（兼）保健スタッフ長**（保健福祉課主幹（兼）保健スタッフ長）山下浩子▽**産業課課長補佐**（総務課主幹（兼）広報統計係長）松浦　博▽**建設課課長補佐（併）社会体育・体育館建設スタッフ長**（建設課主幹（兼）工事スタッフ（併）社会教育課主幹（兼）社会体育・体育館建設スタッフ）中村安宏

【主幹・係長級】

社会教育課主幹（兼）社会体育・体育館建設スタッフ（産業課技幹（兼）農業振興係長）坂中則行▽**税務課主幹（兼）固定資産税係長**（住民生活課主幹（中遠広域事務組合派遣））鈴木孝佳▽**保健福祉課主幹（兼）障害福祉係長**（産業課主幹（兼）農地管理係長）高山亮▽**産業課主幹（兼）農地管理係長**（税務課主幹（兼）固定資産税係長）榊原一嘉▽**議会事務局主幹（兼）議事・庶務係長**（税務課町民税係主査）花島園子▽**総務課主幹（兼）広報統計係長**（総務課情報管理係主査）松井　要▽**森町病院管理課主幹（兼）管理係長**（森町病院管理課管理係主査）内山敬浩▽**産業課主幹（兼）農業振興係長**（住民生活課国保年金係主査）井口寧了

【主任級】

保健福祉課保健スタッフ主任保健師（保健福祉課保健スタッフ保健師）川島直子▽**税務課固定資産税係主任主査**（税務課固定資産税係主査）三澤由紀子▽**保健福祉課地域包括支援センタースタッフ主任主査**（保健福祉課地域包括支援センタースタッフ主査）中村美幸▽**保健福祉課地域包括支援センタースタッフ主任主査**（保健福祉課地域包括支援センタースタッフ主査）三浦千晴▽**税務課納税係主任主査**（税務課納税係主査）土屋智也乃▽**上下水道課下水道工務係主任技術主査**（上下水道課下水道工務係技術主査）倉嶋則文▽**上下水道課上水道工務係主任技術主査**（建設課工事スタッフ技術主査）野尻礼之▽**住民生活課国保年金係主任主査**（住民生活課国保年金係主査（静岡県後期高齢者医療広域連合派遣））中山克仁

【新規採用職員】

鈴木大地（税務課町民税係・平成26年7月1日採用）▽天野聖月（産業課農地管理係・平成27年1月1日採用）▽平野令悟（企画財政課内陸フロンティア推進係）▽清水莉恵（税務課町民税係）▽齋藤陽奈（住民生活課住民係）▽渡邊壮馬（建設課用地係）▽白澤　慶（社会教育課文化振興係）

【県へ帰任】

鈴木雅則（参事）

【退職】

髙木利夫（会計管理者（兼）出納室長）▽鈴木可浩（建設課長）▽山田裕一（上下水道課長）▽竹山正敏（社会教育課課長補佐）▽小島久枝（飯田幼稚園主任教諭）▽鈴木嘉子（森小学校主任（調理員））▽永田さと子（宮園小学校主任（調理員））▽大箸紀代美（宮園小学校調理員）▽鈴木麻優子（天方幼稚園教諭）▽松浦侑里（森幼稚園教諭）

新規採用職員です。よろしくお願いします!

渡邊壮馬・鈴木大地
白澤　慶・齋藤陽奈・天野聖月・清水莉恵・平野令悟

もりもりトピックス

▲防災監にお礼を手渡す園児たち

バレンタインのお返しに心を込めて

3月13日、ときわ保育園の年長園児14人が役場を訪れ、手作りのクッキーと交通安全ポスターを贈りました。これは、2月に豊田合成（株）森町工場の社員と袋井警察署交通安全指導員らが同園を訪ねて交通安全を呼びかける「愛のバレンタイン作戦」を行い、その際のプレゼントのお返しとして、豊田合成（株）や役場などに贈ったものです。受け取った村松防災監は「交通ルールを守って事故にあわないように気を付けてください」とやさしく話しました。

子どもたちが華やかなステージ発表

文化会館大ホールで3月15日、第19回森町こどもの舞台フェスタが開催され、町内のバレエ教室や中学校吹奏楽部など12団体、162人の子どもたちが参加し、練習成果を披露すると観客から大きな拍手が送られました。今回は文化会館開館20周年を記念し、掛川西高應援団指導部が特別出演して迫力の演技を披露しました。また、終演後に参加した子どもたちが東日本大震災への義援金を募り、集まった64,681円を後日、日本赤十字社を通して被災地に送りました。

出演者によるフィナーレ▶

◀義援金を手渡す子どもたち

◀作品を鑑賞する来場者

手芸などの体験▶

講座の１年間の成果を披露

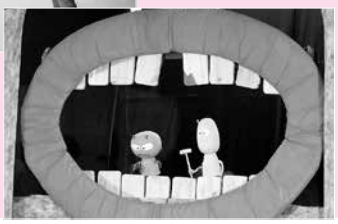
森の夢づくり大学の第8回大学祭が3月22日、文化会館で開催されました。同大学には今年度、55講座、延べ583人の学生が受講し、その1年間の成果が披露されました。会場には絵画や書、いけばな、陶芸、手芸、フラワーアレンジメントなどの力作が並び、また、武術太極拳やハーモニカの発表、茶の湯立礼点前や着物の着付け、歌舞伎囃子の演奏体験などが行われました。

新駅開業記念ウォーキング

3月22日、同月14日に天浜線森町病院前駅が開業したことを記念して、「遠州の小京都森町観光ウォーク」が開催され、約80人が参加しました。森町病院前駅で受付を済ませた参加者たちは、森地区の古い町並みを眺めながら、チューリップが咲き始めたアクティ森へ行き、豚汁の接待でひと休み。その後、石松供養祭開催中の大洞院で用意されたお茶や甘酒で休憩をとり、ゴールの遠州森駅までの全長16kmを歩きました。参加者には記念品としてオリジナル巾着袋や缶バッジが贈られました。

▲大洞院に設置した休憩所

◀ 共に歌う子どもたち



人形劇の様子 ▶

人形劇を鑑賞

保健福祉センターで3月26日、児童館とアクティ母親クラブの共催で「茶問屋ショーゴの人形劇」が開催され、保育園児などの親子連れ約140人が訪れました。最初にギターを弾きながら集まった子どもたちと共に歌を歌い、その後ギターを舞台に見立てたミニシアター「ネコ君トラ君」を披露。そして歯磨きをしなかったタロー君の口の中が舞台となる人形劇「Dr.デンターとバイキンきん太」が上演されました。子どもたちは終始夢中で、大きな声で歌ったり目を輝かせていました。

かわせみ街道植樹

天方地区町内会長会主催のかわせみ街道の植樹が3月29日行われ、町議会議員や天方地区8町内会から約90人が参加し、かわせみ湖周辺に河津桜や染井吉野、紅葉を400本植樹しました。これは、新東名高速道路の開通により町への来訪者数が増加する中、アクティ森や太田川ダムのある天方地区へ来てくれる人たちに見て楽しんでもらおうと、5年間で2千本の植樹を計画したもので、昨年から始め今回2回目です。参加者たちは、各植樹場所へ分かれ心を込めて植樹しました。

▲ 植樹する参加者たち

天浜線「森町病院前駅」が開業

天竜浜名湖鉄道の新駅「森町病院前駅」が3月14日に開業し、来賓や関係者ら約70人が出席して記念式典を行いました。天浜線の新駅設置は平成21年の大森駅（湖西市）以来で、全線では39番目、町内では5番目の駅となります。式辞で村松町長は「町の交通網は、新東名高速道路森掛川IC、遠州森町スマートICの完成に続き、天浜線森町病院前駅の開業により整ってきました。新駅設置には、3つの目的があり、1つ目は、駅周辺の森町病院など公共施設の利便性の向上、2つ目は、周辺地域住民や移動困難者に配慮したバリアフリーでの整備、3つ目は、天浜線の利用促進です。この新駅を多くの人に利用していただき、将来の町発展の礎となることを祈念します」と述べました。

続いて、天浜線植田基靖社長が式辞を、来賓の宮沢博行・小山展弘衆議院議員、国土交通省中部運輸局梶川真一鉄道部長、難波喬司副知事、渡瀬典幸・山本貴史県議会議員、榊原淑友町議会議長が祝辞を述べました。その後、ときわ保育園児による可愛らしい記念演奏のあと、テープカットとくす玉開披が行われました。

森町合併60周年記念事業のお知らせ

平成27年度は、昭和30年4月1日の合併によって誕生した森町が、60年の節目の年を迎えます。そこで、記念事業を実施しますので、その概略をお知らせします。

【記念植樹】
住民のみなさんから60組程度の参加者を募集し、記念植樹を行います。

【ご当地体操】
森町独自の高齢者でもできる健康体操を作り、記念式典で発表します。DVDを製作・配布します。

【記念式典】
森町文化会館で記念式典を開催し、功労者などの表彰を行います。

【ロゴの制作】
森町公式ロゴを製作します。

【記念誌発行】
50周年からの歩みをパンフレットにして配布します。また、広報の縮刷版を作成します。

【記念切手の製作】
森町郵便局と合同で、記念切手を製作し、販売します。

【冠事業】
○花火大会・産業祭を記念事業として盛り上げます。
○観光協会事業
SBSラジオ「あなたもコピーライター」で森町のイメージを募集します。
アクティ森と共催で体験教室などを企画します。
○体育協会事業
各種スポーツ大会を記念大会として実施します。
名球会やジュビロ磐田から指導者を招致して、スポーツ教室を開催します。
○文化会館
「開運なんでも鑑定団」をはじめ、催しを企画しています。
※詳しい内容は、広報や回覧でお知らせしてまいります。

問い合わせ先 役場企画財政課 TEL（85）6305

お達者ガイドマップで介護施設が一目瞭然に

森町地域包括支援センターと公立森町病院が連携して開催してきました「多職種合同カンファレンス」の討議の中で提案された「お達者ガイドマップ・中東遠北部」が完成しました。これは、森町を中心とした地域の、主にケアマネージャーや特別養護老人ホームなどの介護サービス事業所や施設の位置をグーグルマップ上に示したものです。マーカーをクリックすると施設の概要が表示され、さらにURLをクリックすれば施設のホームページが簡単に開きます。パソコンなどをお持ちの人は「お達者ガイドマップ」あるいは「公立森町病院」で検索していただくとご覧になれますので、ぜひご利用ください。

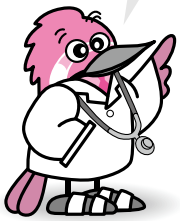
地図上のマーカーをクリックするとこのような説明が表示されます

問い合わせ先 公立森町病院在宅支援室 電話 85−2181

病院だより

informed consent

身体に関する豆知識や森町病院の情報をお届けします。



公立森町病院 ☎85-2181

管理監督者・中堅職員・QC研修活動実践報告会を開催

当院では3月14日、家庭医療クリニック会議室で活動実践報告会を行いました。これは薬剤科、リハビリ科などの各科長や看護師長、医事課長などの管理監督者が、自己管理目標に対しどのように実践してきたかを報告する会で、当院の業務改善を図る活動の一つです。

QC活動報告の様子

また、今回は中堅職員5グループによる病院イベント活動や、今年度初めて取り組んだ院内3部署の若手職員によるQC活動の報告も同時に行い、報告会では活発な意見交換が行われました。

QC（クオリティ コントロール 品質管理）活動は、継続的に製品・サービス・仕事などの質の管理・改善を行うもので、企業で広く行われています。この活動を当院で取り入れるため、院内3部署の若手職員が、豊田合成（株）森町工場の協力を得て実施方法を学びました。

報告会では研修で学んだことや職場での実践の成果を発表し、職員の改善意識の向上を確認することができました。

正規薬剤師募集

平成28年度正規薬剤師を募集しています。

詳しくは、ホームページをご覧いただくか、管理課までお問い合わせください。

（平日9時～17時）

家庭医だより

家庭医療クリニックでの訪問診療と在宅医療コーディネーター

在宅医療支援室「ささんか」
在宅医療コーディネーター
鈴木 宏明

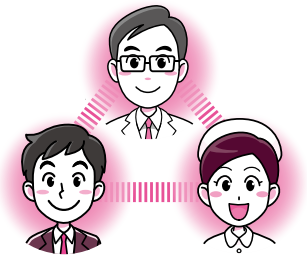
家庭医療クリニックでは、病気などのために通院ができなくなった患者さんのご自宅へ医師がうかがって診察する訪問診療を、平成24年11月から行っています。

ご自宅で療養されている患者さんの症状は様々で、また一人の患者さんでも咳が出る、腰が痛い、湿疹ができたなどいくつかの症状がある人もいらっしゃいます。家庭医は、内科や整形外科、皮膚科などの科や臓器にとらわれず幅広く診察を行えるのが特長で、在宅医療のスペシャリストとして今後の活躍が期待されています。

私たち在宅医療コーディネーターは、訪問診療に関する業務を中心に行う相談員で、2年半ほど前に「在宅医療支援室」という部署と一緒にできた新しい職種です。

訪問診療の際には医師と一緒にご自宅に訪問し、診察の補助をしながら患者さまのご様子を確認させていただいたり、ご家族からお話を聞かせていただいたりしています。また、介護されている人の体調はどうか、疲れてはいないかと、時折声をかけて確認させていただいています。

今後も、「住み慣れた家で最期まで暮らしたい」と思われる人々を支えられるよう、在宅医療に関する情報提供や相談の窓口として、またケアマネージャーや訪問看護など各サービスとの連絡調整係として努めていきたいと思っています。



訪問診療についてのお問い合わせは、森町家庭医療クリニック内の在宅医療支援室までご連絡ください。

問い合わせ先 在宅医療支援室 ☎85-1361

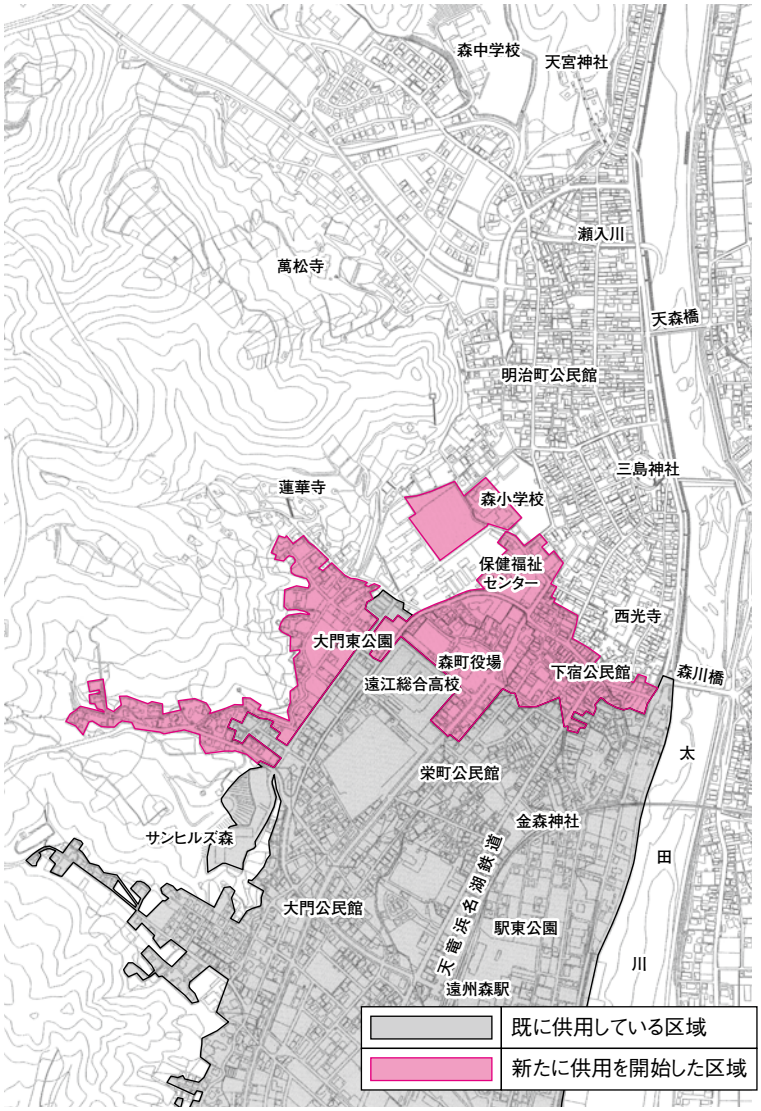
公共下水道への接続をお願いします

3月27日から新たに下水道を利用できる区域（供用区域）が広がりました。

下水道の供用区域では家庭などから排出される汚水は下水道へ流すことが義務づけられています。

ここでは、下水道を新たに利用できるようになった区域と下水道を利用するための手続きなどについてお知らせします。

●森町公共下水道　供用開始区域図



❶ 新たに下水道を利用できるようになった区域（供用開始区域）

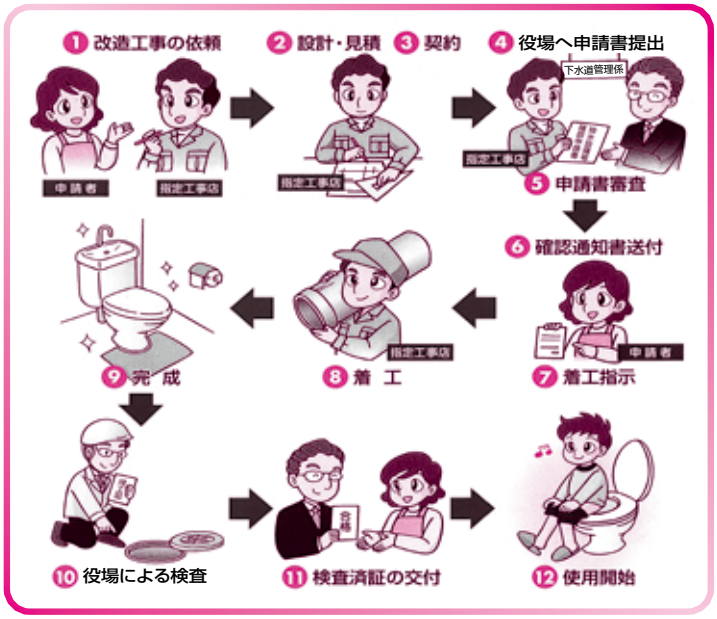
森地区（大門・栄町上・本町）の一部で、平成26年度に下水道本管の工事を行った区域が対象となります。（区域図をご参照ください）その区域内の土地や建物の所有者等（受益者）には別途、役場から供用開始などについてのお知らせをします。

❷ 下水道が供用開始になったら

供用開始になるとその区域では下水道が使えるようになります。対象区域の各ご家庭では、1年以内に設置した公共ますに排水を流すよう工事をしてください。

また、町では、この排水設備の工事を適正に、かつ迅速に行うため一定の要件を満たす排水設備業者を「指定工事店」として指定しています。この「指定工事店」でなければ排水設備の工事を行うことができませんのでご注意ください。

❸ 下水道を利用するまでの流れ



町では、快適で住みよいまちづくりのため、これからも公共下水道事業を推進し、順次供用区域の拡大を図っていきます。工事期間中は町民の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、引き続きご理解とご協力をお願いします。

なお、公共下水道の詳細については「森町ホームページ」（http://www.town.morimachi.shizuoka.jp/docs/2014012000253/）でもご覧いただけます。

◆公共下水道に関する問い合わせは
役場上下水道課　☎85－6327

スポーツ情報
Sports Information

森町空手道教室 正剛本部道場

第27回 正剛本部道場招待空手道大会

2月15日(日)／菊川市堀之内体育館

個人形

- ●小学1年生女子の部
  優　勝　藤江　空
- ●小学5年生女子の部
  第3位　片桐菜花
- ●小学6年生女子の部
  第3位　西尾　渚
- ●一般男子有級の部
  準優勝　飯田一幸
- ●一般女子有級の部
  第3位　小野田尚美
- ●一般女子有段者シニアの部
  第3位　弓桁紀子
- ●一般男子有段者の部
  準優勝　藤江貴之
- ●一般女子有段者の部
  優　勝　藤江則子

個人組手

- ●小学1年生女子の部
  優　勝　藤江　空
- ●小学3年生男子の部
  準優勝　藤江陽向
- ●小学5年生女子の部
  第3位　片桐菜花
- ●一般男子有級の部
  第3位　飯田一幸
- ●一般女子有級の部
  準優勝　小野田尚美
- ●一般男子有段者の部
  第3位　藤江貴之
- ●一般女子有段者の部
  準優勝　藤江則子

第34回 磐田松涛館親睦空手道大会

3月29日(日)／アミューズ豊田メインアリーナ

個人形
- ●第3部　優　勝　山本聖人
- ●第6部　準優勝　藤江　空

個人組手
- ●第4部
  優　勝　藤江　空

森町柔道クラブ員たち

森町柔道クラブ

第10回 菊川市柔道大会

1月31日(土)／菊川南陵高校

- ●小学1･2年生個人の部
  準優勝　安藤健心(森小2年)
- ●小学1･2年生個人の部
  第3位　岡戸孝将(森小2年)

第34回 浜松養神館柔道大会

2月15日(日)／浜松武道館

- ●幼児の部
  第3位　安藤優心

暮らしの安全メモ

心肺蘇生法・AEDを学びませんか？

救命講習の受講者を募集します

袋井消防署森分署では、森町・袋井市に在住、在勤または在学で中学生以上の人を対象に、普通救命講習・上級救命講習の受講者を募集します。もしもの時のためにもぜひ受講しましょう。

★普通救命講習（定員20人）
成人の心肺蘇生法とAEDの使用方法、異物除去法などを3時間で学びます。

★上級救命講習（定員20人）
普通救命講習の内容に加え、小児・乳児の心肺蘇生法、異物除去法などを8時間で学びます。

◎申込み方法
講習会前日までに、申請書を各消防署に提出してください。定員になり次第締め切らせていただきます。（申請書は各消防署にあります。また、森町ホームページからダウンロードできます）

問い合わせ先 袋井消防署森分署　☎85-0119

救命講習日程

10月以降の日程は9月号に掲載予定です。

開催時間　普通救命講習……9:00～12:00
　　上級救命講習(7月5日)…8:30～17:30

開催月日(曜日)		定員	会場
5月	10日(日)	20人	袋井消防署
	17日(日)	20人	森　分　署
6月	20日(土)	20人	森　分　署
	27日(土)	10人	山梨分遣所
7月	※5日(日)	20人	袋井消防署
	26日(日)	10人	山梨分遣所
8月	4日(火)	20人	袋井消防署
	22日(土)	20人	森　分　署
	29日(土)	10人	山梨分遣所
9月	6日(日)	20人	袋井消防署
	27日(日)	20人	森　分　署

※上級救命講習　7月5日(日)
会場は袋井消防署
開催時間 8時30分～17時30分

◎日程・開催場所
救命講習…日程表をご確認ください。

＊都合により日程などを変更させていただく場合があります。

＊受講料は無料ですが、修了証郵送用の定形封筒と切手代のみご負担ください。

＊講習修了者に後日、修了証を郵送しますので、定形封筒に受取人の住所・氏名を記入し、82円切手を貼り、受講日にご持参ください。

＊団体で受講される場合、1講習につき1団体5人まで受講可能です。

◎注意事項

森町文化会館 ミキホール 公演ガイド
MIKI HALL

前川清コンサート「清にゾッコン!」

6/7(日) 1回目 開場 12:30 開演 13:00 / 2回目 開場 16:00 開演 16:30

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 5,300円
一　般 5,800円
全席指定
※未就学児の入場不可

チケット好評発売中!!

主催：森町ミキホール文化振興会

第4回 森町陶芸家作品展「森の炎」

6/5(金)～7(日)
10:00～16:30

ところ：森町文化会館 小ホール
出展者：中村陶房、静邨陶房、晴山陶房、田米陶房、くずのは窯、暁雲窯、臼田陶房、遠江総合高校

主催：森町ミキホール文化振興会　協賛：森町茶商組合、森町菓子組合

同時開催：遠州森のお茶とお菓子の味わいコーナー（森町の新茶と森町のお菓子セット200円）

東儀秀樹トーク&ライブ

7/5(日) 開場 13:30 開演 14:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：
全席指定
高校生以下 1,500円
友 の 会 2,700円
一　般 3,000円

チケット好評発売中!!
※未就学児の入場不可

主催：森町ミキホール文化振興会　共催：創芸

第18回 遠州艶歌の集い

7/18(土) 全席自由

開場 13:30 開演 14:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 2,000円
一　般 2,200円
※未就学児の入場不可

主催：森町ミキホール文化振興会

チケット発売日
5月上旬

コロッケ芸能生活35周年記念コンサート ～笑う顔には福来たる～

8/9(日) 1回目 開場 12:30 開演 13:00 / 2回目 開場 16:00 開演 16:30

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 5,300円
一　般 5,800円
全席指定
※未就学児の入場不可

主催：森町ミキホール文化振興会

チケット発売日
友 の 会：5月 9 日(土)
一　般：5月10日(日)
電話予約：5月12日(火)
いずれも9:00～

～聴いて得する～ 秋川雅史のよく分かるクラシックコンサート

8/29(土) 開場 13:30 開演 14:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：高校生以下 3,000円
友 の 会 4,000円
一　般 4,500円
全席指定
※未就学児の入場不可

主催：森町ミキホール文化振興会

チケット発売日
友 の 会：5月23日(土)
一　般：5月24日(日)
電話予約：5月26日(火)
いずれも9:00～

三山ひろし爆笑歌謡劇場2015 第1部/娯楽劇　第2部/三山ひろしコンサート

9/22(火休) 1回目 開場 12:30 開演 13:00 / 2回目 開場 16:30 開演 17:00

ところ：森町文化会館 大ホール

入場料(税込)：友の会 4,500円
一　般 5,000円
(当日券:500円増)
全席指定
※未就学児の入場不可

チケット発売日
友 の 会:4月25日(土)
一　般:4月26日(日)
電話予約:4月28日(火)
いずれも9:00～

主催：森町ミキホール文化振興会
共催：ハルモニアハウス

各公演のチケットのお求めは…
森町文化会館(☎85-1111)/袋井市月見の里学遊館(☎49-3400)/磐田市文化振興センター(☎35-7133)/磐田市情報館(☎38-3974)/掛川市生涯学習センター(☎0537-24-7777)/㈱兵藤楽器店掛川本店(☎0537-23-0245)/アクトシティ浜松チケットセンター(☎053-451-1130)/チケットぴあ(☎0570-02-9999 Pコード：前川清 258-952、東儀秀樹 256-909、コロッケ 260-143、秋川雅史 260-801、三山ひろし 260-280)
※取扱時間などは各販売所にお問合せください。

※各公演の内容などは、都合により変更する場合がありますのでご了承ください。
問 森町文化会館 ☎85－1111(取扱時間9:00～17:00、月曜休館) ※月曜日が祝日の場合は火曜日が休館日

5月 くらしのカレンダー

子ども　相談　文化会館　観光　健康　犬・猫　etc その他

日	月	火	水	木	金	土
5月の納税など（納期限6月1日） ■固定資産税・都市計画税……第1期分 ■軽自動車税……全期分		**アクティ森イベント情報** ☎85-0115 **ゴールデンウィークイベント** ●5月3日(日)～5日(火・祝) かしわ餅作り ●5月4日(月)、5日(火・祝) ポニー乗馬体験 ●5月5日(火・祝) はたらくくるま大集合 こども安全免許証 ●5月6日(水・祝) お茶摘み体験 なごなご！		1	2 おはなしぶらんこ
3 憲法記念日 合併60周年記念事業 出張!開運なんでも鑑定団 in 森町 (13:00～) 所 問 文化会館 ☎85-1111 (お宝募集・観覧募集は締め切りました)	4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7 飼い主のいない犬・猫引取り日 (10:00～10:20) 所 役場別館前 問 役場住民生活課 ☎85-6314 心配ごと相談 (9:00～12:00) 所 保健福祉センター 問 社会福祉協議会 ☎85-5769	8 1歳児相談 (9:00～) 所 保健福祉センター 問 役場保健福祉課 ☎85-6330 人権相談・行政相談 (13:00～15:00) 所 町民生活センター 問 役場住民生活課 ☎85-6312	9 おはなしぶらんこ 粘土教室 (13:30～15:00) 所 問 児童館 ☎85-2839 無料法律相談 (予約受付4/24～先着6人) (13:30～16:30) 所 町民生活センター 問 役場住民生活課 ☎85-6312
10 結婚相談 (9:00～11:30) 所 保健福祉センター 問 社会福祉協議会 ☎85-5769	11	12 ボディートークを楽しむ会 (13:30～15:30) 所 保健福祉センター 問 役場保健福祉課 ☎85-6330 保健のしおり交付 (9:30～) 所 保健福祉センター 問 役場保健福祉課 ☎85-6330 森のくまさん広場	13 3歳児健診 (13:15～) 所 保健福祉センター 問 役場保健福祉課 ☎85-6330	14 すくすくクラブ (10:00～11:00) 所 保健福祉センター 問 子育て支援センター ☎84-4255	15 2歳6か月児相談 (9:00～) 所 保健福祉センター 問 役場保健福祉課 ☎85-6330 移動子育て支援センター (10:00～11:30) 所 三倉総合センター 問 子育て支援センター ☎84-4255	16 おはなしぶらんこ 折り紙教室 (14:30～15:30) 所 問 児童館 ☎85-2839
17	18 心配ごと相談 (9:00～12:00) 所 保健福祉センター 問 社会福祉協議会 ☎85-5769	19 森のくまさん広場 移動児童館 (14:30～16:00) 所 三倉小学校体育館 問 児童館 ☎85-2839	20 BCG集団接種 (13:30～14:00) 所 保健福祉センター 問 役場保健福祉課 ☎85-6330 年金相談(要予約) (9:30～12:00) 所 町民生活センター 問 掛川年金事務所 ☎0537-21-5521	21 飼い主のいない犬・猫引取り日 (10:00～10:20) 所 役場別館前 問 役場住民生活課 ☎85-6314 リトミックランド (10:30～11:30) 所 保健福祉センター 問 児童館 ☎85-2839	22	23 おはなしぶらんこ お楽しみゲーム大会 (14:30～15:00) 所 問 児童館 ☎85-2839
24 31	25	26 赤ちゃん健康相談 (9:30～11:00) 所 保健福祉センター 問 役場保健福祉課 ☎85-6330 森のくまさん広場	27 移動児童館 (15:00～16:30) 所 宮園小学校体育館 問 児童館 ☎85-2839	28 のびのびクラブ (10:00～11:00) 所 保健福祉センター 問 子育て支援センター ☎84-4255	29	30 おはなしぶらんこ

※定期開催
毎週土曜日　おはなしぶらんこ(10:30～11:00) 所 問 児童館　☎85-2839
毎週火曜日　森のくまさん広場(11:00～11:30) 所 問 子育て支援センター　☎84-4255

○**相談：**13:30 ～ 15:30
（各30分の4枠）
ところ　中遠総合庁舎東館2階
こころの相談室
（磐田市見付3559-4）
申し込み　完全予約制。相談日の1週間前までに電話にてお申込みください。
申・問　静岡県西部健康福祉センター福祉課　✆37-2252

ひきこもり個別相談・家族教室（交流会）

お子さんのひきこもりに悩む家族がひきこもりについて学び、解決に向けて考える場を設けています。この機会に一緒に考えてみませんか？皆様のご参加をお待ちしています。
○**個別相談：**第2木曜日午前、第4木曜日午後
○**家族教室（交流会）：**8月13日㈭、9月10日㈭、10月8日㈭、11月12日㈭、平成28年2月4日㈭、3月10日㈭
ところ　中遠総合庁舎西館2階
（磐田市見付3599-4）
対象者　おおむね18歳～35歳までの人のひきこもりに悩む家族とご本人など（原則として森町、磐田市、袋井市、掛川市、菊川市、御前崎市、湖西市に在住している人）
申し込み　完全予約制。家族教室への参加を希望する人は、まずは個別相談にお申し込みください。
※なるべく両親または家族2人以上そろっての参加をお勧めします。
申・問　静岡県西部健康福祉センター福祉課　✆37-2252

薬物依存・アルコール依存相談のお知らせ

薬物依存やアルコール依存に悩む人とそのご家族は、ぜひお気軽にご相談ください。
○**薬物依存相談：**原則、毎月第1・第3火曜日、13:00 ～ 16:00
※5月と11月の相談は第2火曜日
○**アルコール依存相談：**原則、毎月第2・第4月曜日、13:00 ～ 16:00
※10月、11月、12月、1月の相談は第3月曜日
ところ　静岡県精神保健福祉センター（静岡市駿河区有明町2-20静岡総合庁舎別館内）
その他　1回の相談時間おおむね45分、相談料無料、秘密厳守
申し込み　予約制（来所前に電話にてお申し込みください）
申・問　静岡県精神保健福祉センター　✆054-286-9245

看護職等再就業相談のお知らせ

看護職の資格を持ち、現在就業していない人に、現場経験を持つ看護職相談員が再就職の相談に応じます。
と　き　5月29日㈮　10:00 ～ 14:00
ところ　森町保健福祉センター
費用　無料
定員　なし
申・問　静岡県ナースセンター西部支所　✆・FAX053-454-4335

募 集

平成27年度浙江省中国語研修生の募集

静岡県と中国浙江省との友好交流事業の一環として、浙江大学に派遣する中国語研修生を募集します。
派遣期間　平成27年9月～平成28年2月
派遣先　浙江大学（中国浙江省杭州市）
応募資格　満20歳以上満40歳未満（学生不可）など
定　員　1人
募集締切　5月22日㈮必着
応募方法　所定の申込書および誓約書を郵送
※詳しくはホームページ（http://www.pref.shizuoka.jp/kikaku/ki-130/）をご覧ください。
問　静岡県地域外交課
（〒420-8601静岡市葵区追手町9-6）
✆054-221-3066

小学生～高校生のための夏休み海外派遣参加者募集

国際青少年研修協会では10事業の参加者を募集しています。
派遣日程　7月23日㈭～8月16日㈰のうち8～18日間
派遣先　アメリカ、イギリス、オーストラリア、カナダ、サイパン、シンガポール、フィジー、フィリピン
内　容　ホームステイ、ボランティア、文化交流、学校体験、英語研修など
申込締切　5月26日㈫または6月8日㈪
※事業により異なります。
○**説明会（静岡会場）**
と　き　5月17日㈰　15:00 ～ 16:30
ところ　ふしみや会議室
（静岡市葵区呉服町2-3-1）
その他　予約不要、入場無料
問・申　公益財団法人国際青少年研修協会
✆03-6417-9721、FAX03-6417-9724

催 し

「未来への森づくりタウンミーティング」の開催について

と　き　6月2日㈫　19:00 ～ 20:30
ところ　森町町民生活センター集会室
内　容　「森林づくり県民税」を財源として進めている「森の力再生事業」の成果と、荒廃森林の再生について、町民の皆さんのご意見を伺います。
定　員　50名
参加費　無料
申込方法　下記問い合わせ先へ電話にて申込みください。
問・申　中遠農林事務所森林整備課
✆37-2301、FAX37-2305

静岡理工科大学平成27年度第1回公開講座

と　き　5月9日㈯　13:30 ～ 16:30
ところ　静岡理工科大学学生ホール3階300講義室（袋井市豊沢2200-2）
講演テーマ　「地震」を知って、「地震」に備える
参加費　無料
申込方法　電話またはホームページ（http://www.sist.ac.jp/）からお申込みください。定員250人に達し次第締め切ります。
問・申　静岡理工科大学総務課
✆45-0111

情報ステーション

お知らせ

幼稚園保育料の減免範囲が拡大されました

町立幼稚園の保育料は、条例で年額60,000円と定められています。

町では、子育て支援策として、市町村民税非課税世帯や多子世帯における保育料の減免を行っていますが、4月からさらに「ひとり親世帯等」低所得世帯への支援を広げ、保育料の減免範囲を拡大します。

主な保育料の改正は、次のとおりです。

○非課税世帯でひとり親世帯等の場合
無料になります。

○非課税世帯以外で、ひとり親世帯等の場合
月額1,000円減額し、年額48,000円になります。

○非課税世帯の場合
第1子は、年額40,000円が36,000円になります。

○上記以外の場合
年額60,000円です。

※小学校3年生から数えて第2子半額、第3子無料は、今までどおりです。

※「ひとり親世帯等」とは、母子および父子世帯など、または在宅障害児（者）がいる世帯などです。

※詳しくはお問い合わせください。

問　森町教育委員会学校教育課
✆85-1112

自動車税の納期限は6月1日㈪です

納期限　6月1日㈪
納付場所　金融機関、郵便局、コンビニエンスストア、クレジットカードも利用できます。

問　磐田財務事務所課税課課税第1班
✆37-2211

休日救急歯科診療当番医

月　日	病院名 電話番号（住所）
5/10㈰	松田歯科医院 ✆89-7171（一宮1926-1）
5/24㈰	山本歯科医院 ✆85-0648（森1719-18）

（磐周歯科医師会員輪番による森町内分）
診療時間　9:00～12:00
※医師の都合などで変更となる場合がありますので、確認は各歯科医院へお願いします。

中遠クリーンセンターと中遠粗大ごみ処理施設の休業のお知らせ

月日	中遠クリーンセンター	中遠粗大ごみ処理施設
4/29㈬	休業日	休業日
4/30㈭	9:00～12:00、13:00～17:00	9:00～12:00、13:00～16:30
5/1㈮	9:00～12:00、13:00～17:00	9:00～12:00、13:00～16:30
5/2㈯	9:00～12:00、午後休業	休業日
5/3㈰	休業日	休業日
5/4㈪	休業日	休業日
5/5㈫	休業日	休業日
5/6㈬	休業日	休業日

大型連休前後のごみの持ち込みは大変混み合いますので、お早めにお願いします。

問　袋井市森町広域行政組合中遠クリーンセンター　✆30-0530
役場住民生活課生活保全係
✆85-6314

エコアッププラン（地球温暖化防止実行計画）推進状況について

役場では地球温暖化防止推進のため、エコアッププラン（地球温暖化防止実行計画）を推進中です。

平成25年度の役場関連施設・公用車などの二酸化炭素（CO^2）排出量は2,859tで平成19年度と比較して16.17%削減することができました。

これは、森町清掃センターが平成20年3月いっぱいで稼働終了し使用しなくなったこと、庁舎内の太陽光発電施設設置などによるものと考えられます。

今後も冷暖房の温度設定の見直し、夏のクールビズと冬のウォームビズの推進、ガソリンや電気使用量の削減に加え、ＬＥＤ電球の導入を推進してまいります。

こうした取り組みを進めることにより、平成25年度の排出量を基準に平成30年度に二酸化炭素（CO^2）排出量を2%削減することを目標として地球温暖化防止に努めていきます。

問　役場住民生活課　✆85-6314

相談

精神保健福祉総合相談

専門医による精神保健福祉総合相談を行い、精神的健康の保持および増進を支援しています。こころの問題で悩んでいる人やそのご家族はお気軽にお問い合わせください。

と　き　平成28年3月までの第3木曜日
○問診：13:00～14:30
（相談の30分前）

編集後記　キーボード

▼今年度はとてもおめでたい年です。森町合併60周年はもちろん、我が家では親が還暦と古希を迎えます。還暦といえば赤いちゃんちゃんこですが、贈ると言うと別のものがいいとのこと。これからも元気でいてくれるよう願いを込めて、二人に贈り物を選びたいと思います。（まつ）

▼この度の人事異動で、広報の係を離れることになりました。今思えばあっという間の2年間でした。年間を通じて町内の様々な行事などを知ることができ、また、取材では多くの人のお世話になり本当にありがとうございました。この経験を糧にこれからも仕事をさせていただきます。（松）

人の動き

4月1日現在（　）内は先月比

世帯数……6,418（＋16）
人口　男……9,533（－23）
　　女……9,687（－19）
　　計……19,220（－42）

食推協おすすめメニュー♪

森のレシピ

森町健康づくり食生活推進協議会では「私たちの健康は私たちの手で」をキャッチフレーズに、食生活の改善と健康づくりにつながる料理づくりに取り組んでいます。

毎月19日は「食育の日」です。

福袋とたけのこのふくめ煮

231キロカロリー　たんぱく質15.7g　脂質6.4g　食塩相当量4.3g

材料（4人分）

- ゆでたけのこ …… 200g
- 小松菜…… 1袋
- にんじん …… 大1本
- 干しいたけ …… 4枚
- 油揚げ…… 4枚
- 鶏ひき肉 …… 150g
- ごぼう …… 小1本
- かんぴょう …… 20g
- しらたき …… 1玉
- 小鍋用
- Ⓐ
  - しょうゆ …… 大さじ2
  - 砂糖…… 大さじ1
  - みりん …… 大さじ1
- Ⓑ
  - だし汁 …… 700cc
  - 薄口しょうゆ… 大さじ4
  - 砂糖…… 大さじ1
  - みりん …… 大さじ1
  - 酒…… 大さじ1

＊だし汁は干しいたけの戻し汁を使う。

作り方

①ゆでたけのこは食べやすい大きさに切り、さっとゆでる。小松菜もさっと塩ゆでし、4cmの長さに切る。干しいたけは水につけて戻し、戻し汁はだし汁としてとっておく。にんじんは3cmほど残し食べやすい大きさに切る。

②油揚げは半分に切って袋をひらき、2～3分ゆでて油抜きし、さっと水洗いし水気を軽く絞る。

③残しておいたにんじんはせん切りに、ごぼうはささがきにしてゆでて水にさらす。しらたきは2～3分ゆでてざく切りにし、かんぴょうは塩でもんで2～3分ゆでる。

④小鍋にⒶを入れ、鶏ひき肉を入れてパラパラにほぐれるまで煮る。さらににんじん、ごぼう、しらたきを入れて2～3分炒り煮する。

⑤油揚げに④の具をつめ、口元をかんぴょうで結ぶ。

⑥大鍋に⑤を並べ、Ⓑを入れて火にかける。たけのこを加えてふたをし、10分ほど煮たら、にんじん・干しいたけを加えてさらに10分ほど煮る。

⑦器に盛り、小松菜を添える。

鶏ささ身の和風サラダ

104キロカロリー　たんぱく質12.0g　脂質4.1g　食塩相当量1.6g

材料（4人分）

- 鶏ささ身 …… 4本
- きゅうり …… 2本
- 乾燥わかめ …… 10g
- Ⓐ
  - 塩…… 小さじ1/2弱
  - 酢…… 大さじ2
  - 白ごま …… 小さじ1
  - ごま油 …… 大さじ1
  - しょうが … みじん切り1かけ
- かにかまぼこ …… 2本

作り方

①鍋に湯を沸かし、沸騰したら弱火にし、その中にスジを取ったささ身を入れ、蓋をして約10分蒸し煮にし、一口大に裂く。

②きゅうりは薄い輪切りにし、かにかまぼこはほぐす。わかめはお湯で戻しておく。

③ボウルにささ身・きゅうり・わかめ・かにかまぼこ・Ⓐを入れて、ざっくり混ぜる。

お料理メモ

今回紹介する福袋とたけのこのふくめ煮は、今が旬のたけのこを使った煮物で、材料にフキを加えたり、小松菜の代わりに菜の花を使えば春らしさが増します。

また、鶏ささ身の和風サラダはごま風味のさっぱりした味わいです。魚料理の副菜として作ってみましょう。

さて、4月に入り初々しい新入生や新社会人の姿をみかける今日この頃です。忙しい中でも朝食をとって元気な一日をスタートしましょう。

●問い合わせ先　役場保健福祉課保健スタッフ　☎85-6330

広報もりまち
平成27年4月

第700号 平成27年（2015年）4月15日発行　編集・発行／森町役場総務課
〒437-0293 静岡県周智郡森町森2101-1　TEL.0538-85-6301　FAX.0538-85-5259／印刷 大進堂
森町ホームページアドレス http://www.town.morimachi.shizuoka.jp

広報もりまちは再生紙を使用しています。